

かつしか

アート・カルチャー^{きほんほうしん}基本方針

Katsushika Basic Policy for Arts and Culture

こむがいようばん
〈子ども向け概要版〉



令和7(2025)年3月

葛飾区

【方針のテーマ ～目指すべき未来のかたち～】

魅力をミガキ 個性がカガヤキ 文化をテラス

文化・芸術を通じて、皆さんが自分の魅力を磨き、個性を輝かせることができる、明るい未来をイメージしています。皆さんが、お互いの個性や文化、習慣などのいろいろな違いを受け入れながら、たくさんの人たちとつながることで、新しいまちの魅力と元気を生み出し、これからの葛飾区を照らしていきます。

目標

人と人の
つながりを
つくる

新たな魅力
や元気を
生み出す

取組の柱

1 誰もが身近に感じ、体験できる機会の創出

2 多様な主体と結びつく人づくり

3 文化・芸術の振興拠点と情報発信の強化

4 地域経済の発展における新たな魅力づくり

5 文化・芸術の推進体制の強化・充実

各取組の
展開

～文化・芸術に関するアンケート調査から見てきた課題～

子どもの頃から文化・芸術の体験や学習する機会を増やすこと。
年齢や障害など様々な違いによって体験できる人とできない人の差をなくすこと。

活動のリーダーや引き継ぐ人のサポート。
違う分野で活動する人たちと交流したり、活動の成果を発表する機会をつくること。

練習や発表など、誰もが使いやすい場所をつくること。
施設のオンライン予約など便利になる仕組みをつくること。

アートやデザインを活用したものづくりを推進すること。
郷土の歴史や文化資源を知ってもらい、活用する場をつくること。

様々な人たちとのネットワークをつくること。
文化・芸術活動を推進するための窓口をまとめること。

とりくみ はしら
取組の柱 1

だれ みぢか かん たいけん きかい そうしゅつ
誰もが身近に感じ、体験できる機会の創出

(みんなが文化や芸術を楽しむことができるまちにします)

とりくみ
取組の
ほうこうせい
方向性

- いろいろな文化や考え方を受け入れ、お互いを理解し合う取組を進めます。
- 子どもの頃から誰もが平等に体験する機会をつくることに努めます。
- 住み慣れた地域で体験する機会の充実を目指します。

とりくみ はしら
取組の柱 2

たよう しゅたい むす ひと
多様な主体と結びつく人づくり

(いろいろな人と一緒に文化や芸術の活動をできるまちにします)

とりくみ
取組の
ほうこうせい
方向性

- お互いが協力し合える人たちとの交流を促進します。
- 若手アーティストや若手団体の活動をサポートします。
- 専門分野の力を生かせる人づくりと関係づくりをサポートします。

とりくみ はしら
取組の柱 3

ぶんか げいじゅつ しんこうきょてん じょうほうはっしん きょうか
文化・芸術の振興拠点と情報発信の強化

(施設を使いやすくし、みんなが簡単に情報を得られるようにします)

とりくみ
取組の
ほうこうせい
方向性

- 施設の予約や支払いのデジタル化などサービスの充実を目指します。
- みんなに伝わる情報の発信に努めます。
- 文化・芸術の活動における練習スペースなどの確保に努めます。



ほりきりしょうぶえん
堀切菖蒲園



しばまたたいしゃくてん
柴又帝釈天
ぎょうえいざんだいきょうじ
(経栄山題経寺)

とくみ はしら
取組の柱 4

ちいきけいざい はってん あら みりよく
地域経済の発展における新たな魅力づくり

かんこうしげん とお あたら みりよく ちいき かつせいか
(観光資源やものづくりを通して新しい魅力をつくり、地域を活性化します)

とくみ
取組の
ほうこうせい
方向性

- まちこうば かいしゃ きょうりよく い しえん
町工場や会社と協力してアートやデザインを生かしたまちづくりを支援します。
- まんが い すず
漫画などのキャラクターを生かしたまちづくりを進めます。
- きょうど れきし ぶんか い ひと あつ にぎ ば みりよくこうじょう めざ
郷土の歴史や文化を生かし、人が集まり賑わう場となるよう魅力向上を目指します。

とくみ はしら
取組の柱 5

ぶんか げいじゅつ すいしんたいせい きょうか じゅうじつ
文化・芸術の推進体制の強化・充実

ぶんか げいじゅつ ささ たいせい きょうか おお かつどう
(文化・芸術を支えるための体制を強化し、より多くの活動をサポートします)

とくみ
取組の
ほうこうせい
方向性

- ちいき ぎょうじ かか だんたい つく ぶんか げいじゅつ かつせいか めざ
地域の行事に関わる団体とのつながりを作り、文化・芸術の活性化を目指します。
- くやくしよ まどぐち せいり まどぐち みなお
区役所の窓口を整理し、わかりやすい窓口となるよう見直します。
- こそだ ふくし かんこう さんぎょう れんけい とくみ すず
子育てや福祉、観光、産業などと連携した取組を進めます。

きほんほうしん
かつしかアート・カルチャー基本方針とは

かつしかく えどじだいごろ ひ つ でんとうこうげい かつしかしばまた ぶんかてきけいかん
葛飾区には、江戸時代頃から引き継いできた伝統工芸や、葛飾柴又の文化的景観と
れきしてきぶんか おお ひと した えいが まんが かつしかく
いった歴史的な文化、多くの人に親しまれている映画や漫画・アニメなど「葛飾区なら
ぶんか げいじゅつしげん
では」の文化・芸術資源がたくさんあります。

かつしかアート・カルチャー基本方針とは、こういった文化・芸術の資源を観光
こくさいこうりゅう ふくし きょういく さんぎょう ぶんや かつよう かつしかく
やまちづくり、国際交流、福祉、教育、産業など、いろいろな分野に活用し、葛飾区
みりよく たか くやくしよ と く みな きょうりよく
の魅力をより高めていくために、区役所が取り組んでいくことや、皆さんと協力し
とく
て取り組んでいくことをまとめたものです。

令和7（2025）年3月
発行 葛飾区
編集 葛飾区地域振興部文化国際課
東京都葛飾区立石6丁目33番1号
電話 03-5670-2259



※この冊子は印刷可能な環境で印刷されています。